

『前向きなススメ』

「じゃんけんで負けて蛍に生まれたの」

一瞬ドキッとさせられるこの句は、俳人池田澄子さんの句です。語りかけるような優しい語感が印象的な作品ですが、池田さんいわく、「蛍も人間も、たまたま運命でそう生まれただけ」という思いが込められているそうです。どのような境遇に置かれたとしても、「じゃんけんに負けた」ようなものであり、誰を恨んでも仕方がない、与えられた運命を受け入れていこうという明るさや強さ、覚悟が秘められているようです。

新型コロナウイルス感染症対策に伴う日常生活の制限は、私たちの生活を一変させました。

本来であれば、5月の巻頭言には、生徒会担当者から、4月の歓迎遠足の様子や、高総体を直前に控えた運動部が、一生懸命練習している様子について熱く書かれているはずでした。また、東京オリンピック直前の各競技の盛り上がりの様子を書いていたことでしょう。

自粛要請という生活の制限の中で、今まで当たり前だった日常が非日常になり、授業や教科書で学んだようなモノ不足を目の当たりにし、不要不急の行動は慎まなければならなくなりました。

しかし前向きに考えれば、このように生活が制限されたことを経験することにより、ありふれた毎日が、決して当たり前のもではなく、有難いことだったと思えるようになり、より感謝の気持ちを持てるようになったように思います。

オリンピックの1年順延、高総体・吹奏楽コンクール・甲子園大会等の中止が決定し、生活面だけでなく、各種大会や様々な行事も延期・中止になりました。これが人為的な原因であれば、怒りの持っていきようもありますが、誰を恨んでも仕方がないと、自分を納得させるしかないのでしょうか。気持ちの切り替えもそう簡単ではありません。しかし、切り替えようが切り替えまいが、時間は止まってはくれません。出来ることから少しずつ始めていくしかないのです。

冒頭の句で見た蛍のように、どのような境遇におかれたとしても、与えられた環境の中で、懸命に生きていくことが大事なのではないのでしょうか。

生徒会主任 小玉 友裕（地歴）



SSH 課題研究グループ別発表会

5月27日(水)、3年生の課題研究グループ別発表会が実施されました。1年次3学期から各班(61班)で取り組んできた課題研究の成果をまとめた報告書をスクリーンやモニターに映し、9つのグループ別に分かれてプレゼンテーションを行いました。発表では、工夫を凝らして内容を具体的に説明し、視聴するときには、興味深そうに説明を聞いたり、疑問点を尋ねたりしていました。



6月行事予定

2日(月)	Sトレ(2年生)	20日(土)	土曜セミナー(1・2年生)
3日(火)	Sトレ(3年生)		県一斉模試(3年生)
5日(金)	Sトレ(1年生)	21日(日)	家庭の日
6日・7日	体育部南北交流戦	22日(月)	美化コンクール
9日(火)	Sトレ(2年生)	23日(火)	Sトレ(2年生)
10日(水)	Sトレ(3年生)		全校集会
	部活動報告会	24日(水)	第2回考査〔1教科〕(1年生)
12日(金)	Sトレ(1年生)		Sトレ(3年生)
13日(土)	土曜セミナー(1・2年生)		LHR(薬物乱用防止教室)
	進路適性調査(1年生)	25日~30日	第2回考査
	対外模試〔マーク〕(3年生)	25日(木)	身体測定(2年生)
14日(日)	対外模試〔マーク〕(3年生)		バス停指導
15日(月)	第1回授業研究の日	26日(金)	身体測定(1年生)
16日(火)	Sトレ(2年生)	29日(月)	身体測定(3年生)
17日(水)	生徒会役員選挙	30日(火)	容儀検査
	主権者教育(3年生)		体育祭ブロック集会
18日(木)	第2回考査時間割発表		アルバム用個人写真撮影(3年生)
	部室清掃		
19日(金)	Sトレ(2年生)		
	美化コンクール		
	定時退校日		

